

スマイル



7月号

夏休みまであと1か月

6月後半から、急に気温が高くなり、夏空がまぶしく感じられるようになりました。水筒や汗ふきタオルの持参、十分な睡眠など、体調管理に気を付けていただきますよう、よろしくお願いいたします。

さて、中学年の仲間入りをした4月から、あっという間に3か月がたちました。理科や社会、総合的な学習の時間、毛筆での書写など、初めての学習にも興味をもって一生懸命取り組むことができました。そして、いよいよ夏休みまで残すところ3週間となりました。楽しい夏休みを迎えるためにも、今までに学習したことをしっかりと定着させ、充実した毎日となるように頑張っていきたいと思います。ご家庭でも、復習に力を入れるなど、ご協力をお願いいたします。

今月の行事予定

3月	安全点検、校内研修(要請訪問2年授業)	14金	清掃強化③(放課後ワックスがけ), 農園活動(除草)(2校時)
4火	スポーツタイム②	17月	海の日(祝日)
5水	職員会議、特別日課5時間	18火	全校スクスク①(食・保), 船頭まつり会議①18:00
6木	ふれあいタイム②(すぎの芽), PTA 理事会 18:00~, 運動会会議 18:30~	19水	清掃強化④(乾拭き)
7金	市水泳競技大会 A ブロック午後	20木	夏休み前集会(昼), 普通日課5時間 3~6年6校時なし
10月	あいさつ運動②(3・4年), 委員会④, 清掃強化週間①, ステップアップ週間, ハッピーな~べ~週間	21金	夏季休業開始, 個人懇談①(午前), 研修⑦
11火	昼会タイム③	24月	個人懇談②(午前), 校内研修
12水	授業参観②避難訓練・引き渡し訓練, 臨時特別日課5時間, 応急救護講習・プール説明会, 情報モラル教育講座5・6年(5校時)"	25火	個人懇談③(午前), 校内研修
13木	読み聞かせ②, 清掃強化②, きよきたふれあい楽習②(3年・外)(6校時), アルミ缶回収	26水	個人懇談予備日(午前)
		27木	地域学校協議会環境点検

※8月の予定は懇談会資料でお知らせします。

7月分学校集金引き落とし日は7月5日(水)です。前日までに残高のご確認をお願いします。

【P 会員】11,700 円 【弟妹】11,100 円

学習予定

国語 「ほけんだより」を読みくらべよう
本はともだち(書) おれ・筆順のきまり
社会 シリアル工場の仕事
算数 表とぼうグラフ・あまりのあるわり算
理科 風とゴムの力のはたらき
音楽 リコーダーとなかよしになろう

図工 つかって楽しいカラフルねん土
体育 ネット型ゲーム
水泳運動
総合 様々な自然災害から身の守り方を考えよう
外国語活動 I like blue.
会話 【ことば】朗読発表をしよう
道徳 勤労 公共の精神

お知らせとお願い

1 学習ノートの準備について

家庭学習や自主学習にがんばって取り組むお子さんが増え、漢字練習帳や算数ノートなど1冊目のノートが終わる子も見られるようになりました。2冊目からは、同じ規格（マス数や行数）のものをご家庭で用意していただくことになります。ノートが終わる前から新しいものを持たせていただくと学習がスムーズに進みますので、週末など定期的にノートの残りをお子さんと一緒に確認してください。

2 個人懇談について（今年度は担任と保護者様の2人で話し合います。）

21日（金）・24日（月）・25日（火）の3日間は、個人懇談になります。後日、日程をお知らせしますので、ぜひ、懇談前にご家庭でも学校生活に関する話題を話し合ってみてください。

3 夏休み前の学用品の持ち帰りについて

夏休み前に、次の物を持ち帰ります。点検、補充をして、また夏休み明けに持たせてください。

- ・絵の具セット
- ・習字セット（硯のよごれを洗う）
- ・お道具箱
- ・リコーダー など

心の広場 Heart Communication



今年度初めてプールに入りました。朝は水温が低かったのですが、午後は水温・気温とも上がり、楽しく学習できました。



図画工作の「ふくろの中には、何が…」の学習です。袋の中になんな世界を作るか考え、楽しみながら作っています。



音楽でリコーダーの学習を行いました。リコーダーの持ち方、音の出し方を学び、きれいな音で吹くことができました。

自信をもって意欲的な生活を送るために・・・

子どもは自分自身が認められていると感じると安心感が高まり、自信がより育っていきます。自信をもった子どもは、意欲的に課題解決や目標達成に取り組めます。また、自分が認められるという経験は、周りの人のよさや違いを認め、よりよい人間関係作りにも生かされます。

「テストの成績が良かった」、「試合や行事で活躍した」など成果や活躍に焦点を当てるだけでなく、日々の努力や成長にも焦点を当て、声をかけると次のステップへとつながりやすくなります。

また、存在そのものに焦点を当て、一人一人がかけがえのない存在であることが伝わるような接し方をさせていただきたいと思います。具体的には、会話の時間を多くする、顔を見てうなずきながら聞く、あいさつをする、発達段階に応じて頭を撫でてあげたり、抱きしめたり……。家庭と学校、それぞれでお子さんを認めていき、自信を育てていきましょう。